

「最悪の場合、水質悪化による飲用不可のリスク。」



＜スタジアム建設は地中に約 **10.5m**の杭を約 **1,360本**打ちこむ計画＞



知ってる？
近くには、大事な
水源が
いっぱいあるよ！！

スタジアム計画地のすぐ近くに（一番近いもので100mもありません）5本の水道の水源（井戸）があります。これは亀岡市水道の2箇所の浄水場の内、三宅浄水場の水源（井戸）となっています。

これらの井戸の深さは、1本が8.9mと浅く、4本は約40m程度です。そのすぐ近くに杭を打つことによって、水脈に影響与える影響が懸念されます。

スタジアムを建てると、おいしい亀岡の水が飲めなくなるかもしれません。亀岡には「みやげ浄水場」という所があります。亀岡の水は地下からくみ上げています。地下からくみ上げているため、消毒をしなくても飲めるそうです。しかし、法律でみんなが飲む水は消毒しないといけない。決まっているので、亀岡の水のおいしさを、知ってもらうため、他の浄水場よりも少し少なめに消毒をしているそうです。スタジアムを建てる人は、「よごさないよう気を付けます」と言っているようですが、たとえ99.9%大丈夫だったとしても、残りの0.1%の水をよごしてしまうかもしれません。それなら、始めからスタジアムを建てなければいいんじゃないでしょうか。水がよごれてしまうと水が飲めなくなります。それでも本当に建てなければならぬんでしょうか。しないといけないことは世にもあるはず。もう一度よく考え直してください。

© Disney

▲小学校低学年の女の子が、三宅浄水場へ見学に行った経験を元に、スタジアム計画による水源への影響についての感想を率直に、書いてくれました。

厚生省の「おいしい水研究会」で「水道水のおいしい都市」として選ばれた、

「おいしい水道水」が亀岡市の自慢なのに・・・

亀岡の水道水が美味しい理由は、豊かな自然がはぐくんだ地下水を水源としているからなんです。保津川沿いに深さ40m付近まで井戸を掘り、地下水をくみ上げ、亀岡市内に2ヶ所ある浄水場で浄化処理されています。

大規模スポーツ施設建設計画に伴う三宅上水場系水源影響調査 (調査費用：1700万円)

調査結果

6.9 設計・施工上の留意点

スタジアム建設（基礎工事）が水源井戸に影響を与える可能性があることから、何らかの対策検討が必要と考えられる。水源井戸に与える影響としては、最悪の場合に水質の悪化による飲用不可能も考えられる。

市民の声

- ◎水道水が飲めなくなったら、どうなるの？
- ◎水を浄化するために、水道料金が値上げになるなんてことにならないかなあ。
- ◎リスクを犯してまで、どうしてここに建設しなければならないのか？